

■ B型事業所、チャレンジ6年目

カフェ食堂さく山の取り組みが4月25日の「琉球新報」に掲載されました

カフェ食堂 広がる笑顔 与那城「さく山」

【うるま】就労支援B型事業所が経営するうるま市与那城のカフェ食堂「さく山」(佐久田啓子代表)が、2019年のオープンから今年で6年目を迎えた。B型事業所の食堂は例が少なく、周囲は心配したが、福祉関係者、地域の支援で「思い触れ合いの場、としても大きく輪を広げ話題になっている。

B型事業所、チャレンジ6年目

事業所を統括運営するのは合同会社さくやま。管理責任者の佐久田盛徳さん(82)は、「障害者」という言葉には差別や偏見があると考え、米国で提唱された「チャレンジド」を行動指針として自立と社会参加を図ることを理念に掲げている。

就労者は約30人。八つの作業班を編成し、そのうちカフェ食堂班は約10人。栄養士職員の指導の下、午前4時過ぎから仕込み作業に入る。定休の水、日曜日を除いて食堂メニューを準備。さらに市内福祉作業施設や企業への150人から200人分のデリバリー、店頭販売の弁当などを作っている。

カフェ代表の啓子さん(80)は佐久田さんの妻。夫婦は「就労者の工賃を手厚くすることが第一」と信念を強調する。就労者で食堂班主任の生居(なまい)綾子さん(67)は「みんなと一緒に作業するので毎日が楽しい」と笑顔を見せた。

食材も地元産にこだわる。地域に支えられている恩返しだ。食堂をよく利用しているという花城精蔵さん(82)は「ボリュームがあり、とてもおいしい。接客も優しい」と応援する。

オープン直後にコロナ禍に直面。情熱に燃える夫妻は「危機を全員で乗り切った。ひとりひとり成長しているのを感じる。何よりも地域や福祉関係者の応援に感謝している」と、さらに諸事業の強化を見据えている。

営業時間は午前10時から午後5時。問い合わせは、電話090(7383)1156。(岸本健通信員)

「もっともっと」を推進したい」と意気込むB型事業所カフェ食堂「さく山」のスタッフ

琉球新報 与那城二販売店 寄贈 2024年4月25日(木) 市町村画

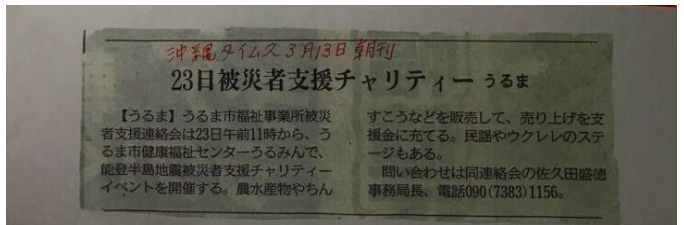
■能登地震復興支援チャリティーイベント③

私たちの取り組みが4月3日の「琉球新報」「沖縄タイムス」両紙に掲載されました
能登半島地震被災者の支援にうるま市の福祉施設の障がい者や職員が立ち上がった。



■能登地震復興支援チャリティーイベント②

私たちの取り組みが3月13日の「琉球新報」「沖縄タイムス」両紙に掲載されました
能登半島地震被災者の支援にうるま市の福祉施設の障がい者や職員が立ち上がった。





能登半島地震被災者支援に起ち上がろう!!

新年早々能登半島全域を襲った巨大地震は、阪神淡路・東日本・熊本と同様に、まだしても地域住民の多くの命を奪い去りました。そして、被災地の人々の大切な住居・電気・ガス・水道・食料などのライフラインを無残にも破壊し、スタスタに寸断した。あれから2か月後の今日なお、被災地の人々は、避難と孤立、くらしの中で、どん底の生活を強いられています。どんなにつらい毎日を送っているのでしょうか？ 私たちは今度の地震で亡くなられたすべての方々のご冥福を心からお祈りします。そしてこの地震で被災されたすべての方々に、たとえ一人の力は小さくても、皆の力を合わせ「それでもなお」前に進むために、話し合い、「思いを形に」と支援に起ち上がりました。

みんなの力で、3月23日(土曜日)チャリティーイベントを成功させ、私たちの思いを能登に届けよう!!

★場所/時間 うるま市健康福祉センター(うるまん)3階ホール 10時~15時

協力チケット前売り500円(当日券も有り)

- ★内容：障がい者福祉施設演舞
 - *生活介護施設チャレンジスクール楽団
 - *うるまチャレンジウクレレサークル
 - *あいとびあ(川上理子ピアノ演奏)
- ★特別ゲスト民謡でちゅうろがなびらの(よなは徹)(琉球三線奏者・若手実力者)

★出演者(ムシカ)
 *ホワイイトハンドコーラス
 *空手演舞(琉球空手道場)
 *うるま民舞太鼓(大城愛里代表)
 *抹茶茶道おもてなし(松田すみ子長子、学校茶道教師)



★関係福祉施設及び企業・団体による生産物販売コーナーもあります

主催：能登地震被災者支援うるま市福祉事業所連絡会
 後援：うるま市社会福祉協議会

はじめは、「とりわけ、障がい者・高齢者・子どもたちは、不安と孤立を深めている」という報道もあり、「私たちにできることはないか?」という、障がい福祉関係者の少数の声から始まった。その支援の輪は大きく広がってきた。2024年2月20日、現在の連絡会スタッフです。

- *連絡会議長：新崎盛文(株式会社宮神サービス相談役)
- *副委員長：安里幸男(スラムダンク・日本バスケットボール)
- *副委員長：富山光枝(NPO法人幸せの魔法使い理事長)
- *副委員長：富山浩司(ルーチェ管理者)
- *副委員長：近藤美香(チャレンジスクール管理者)
- *事務局長：佐久田盛徳(うるまチャレンジ管理者)
- *実行委員：村山健(サポートセンター三和会管理者)
- ：佐久田朝弘(チャレンジこむぎ管理者)
- ：上門義江(民生児童委員)
- ：垣花篤志(心理カウンセラー)
- ：松田すみ子(学校茶道教師)

趣旨に賛同し、ともに支援いただける企業・団体・個人の皆様へ、3,000円以上の篤志カンパをお願い申し上げます。すでに事務局には、多数の「篤志カンパ」が寄せられています。

※連日水曜日(11時より)実行委員会を開いています。趣旨に賛同し、ともに行動希望の団体・個人はぜひご参加下さいませようお願い申し上げます。